

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：031445204

病院施設番号：031445

臨床研修病院の名称：社会医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	東京品川病院初期臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>東京品川病院は医師と患者との距離が近く、研修を通じて、多くのコモンディジーズを経験でき、かかりつけ医としての素養を涵養することができます。中規模病院は医師-医師間・他職種間の距離も近く、様々な専門診療科間の連携や、機動的な検査・治療が可能です。この利点を生かし、東京品川病院初期臨床研修では、各専門医・指導医のもと、日常の臨床に加え、各専門診療科カンファランス、クルズスのみならず合同カンファランス、症例検討会、学会発表などを通じ、幅広い経験と知識に触れることが可能です。また、2次救急指定病院における、第一線での救急医療を研修することができます。必修または自由参加の講習会・Nutrition Support Team (NST) 回診なども多く開催され、積極的な参加による有意義な研修が望まれます。</p>
3. 臨床研修の目標の概要	<p>必修科目の内科研修を、1年目に24週行います。</p> <p>必修科目の救急医療として、各科ローテート中の救急外来当番日、および年間を通じての休日夜間日当直研修が約60回と救急当番を割り当てられ、これらを救急研修として充当します。</p> <p>1年目に必修科目として、外科の研修を8週実施します。外科、内科を通して一般外来を週1日実施します。</p> <p>1年目に必修科目として産婦人科研修を4週実施します。</p> <p>1年目に必修科目として麻酔科研修を4週実施します。</p> <p>1年目に必修科目の小児科を協力病院にて4週実施します。2年目に精神科、地域医療研修を実施し、「選択」期間は、将来の希望専門診療科も考慮した上で、原則、当院で研修可能な専門各科での研修を行います。ただし、精神科は協力病院にて研修を4週行います。また、当院独自の必修科目として脳神経外科8週・整形外科/脊髄脊椎外科8週・循環器内科4週の研修を行います。</p> <p>1年目に入院受け持ち必修の症例を経験できなかった場合、2年目に到達目標を達成できるように研修を行います。</p> <p>◎実際にローテートする診療科は、各年度における病院全体の医師配置や研修効率を勘案して決定され、ローテート順は研修医毎に異なります。</p>
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)
備考	<p>研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。</p> <p>内科・麻酔科については基幹型専門研修プログラムあり。</p>

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修 科目・ 分野	内科	031445	東京品川病院	24週	4週
	外科	031445	東京品川病院	8週	1週
	麻酔科	031445	東京品川病院	4週	
	産婦人科	031445	東京品川病院	4週	
	小児科	030193	東邦大学医療センター 大森病院	4週	
	精神科	030193	東邦大学医療センター 大森病院	4週	
	地域医療		大井町とうまクリニック 京浜中央クリニック 菟沢医院 北品川藤クリニック 酒寄医院 小川クリニック いしい医院 東品川クリニック 金城医院 新武雄病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
病院で定 めた必修 科目	脳神経外科	031445	東京品川病院	8週	週
	整形外科 脊髄脊椎外科	031445	東京品川病院	8週	週
	循環器内科	031445	東京品川病院	4週	週

選択 科目	総合内科	031445	東京品川病院	週
	消化器内科	110001	新久喜総合病院	
	循環器内科	032342	新武雄病院	
	呼吸器内科			
	内分泌糖尿病内科			
	血液内科			
	救急科			
	外科			
	整形外科			
	脳神経外科			
	脊髄脊椎外科			
	乳腺甲状腺外科			
	呼吸器外科			
	産婦人科			
	泌尿器科			
	眼科			
	耳鼻咽喉科			
形成外科				
放射線科				
麻酔科				

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 56 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。  
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。  
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 60 回  
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする  
一般外来の研修を行う診療科・・・3 科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 031445

臨床研修病院の名称： 社会医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 031445204

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
東京品川病院 (031445)	内科	1	1	1	1	1	2	1	3	1	2	2	1	
	外科	1	1	1	1	1		1	1				1	1
	麻酔科				1			1			1			
	産婦人科						1	1					1	
東邦大学医療センタ 一大森病院 (030193)	小児科					1					1		1	
東京品川病院 (031445)	脳神経外 科	1	1	1										
	循環器内 科									1				

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 031445

臨床研修病院の名称： 社会医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 031445203

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
東邦大学医療センター 大森病院 (030193)	精神科		1		1			1						
東京品川病院 (031445)	脳神経 外科								1	1	1	1		
	整形外科・ 脊髄脊椎外科	1									1	1		
	循環器 内科								1	1				
	選択科 目		1	3	2	2	2	2		1	1	1	3	

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。